

第30回環境科学セミナー

ケニアの子供たちのいのちと笑顔を守るために

－ケニア僻地における遊牧民たちの生活と地域保健医療へのチャレンジ－

日時： 2014年 7月12日(土) 14～16時

会場： 北里大学相模原キャンパス L1号館 4階 41講義室

講師： 日本赤十字社 東アフリカ地域代表 五十嵐 真希 氏

アンケート結果

セミナー参加者 136名

アンケート回収枚数 125名

[アンケート回収率 92%]

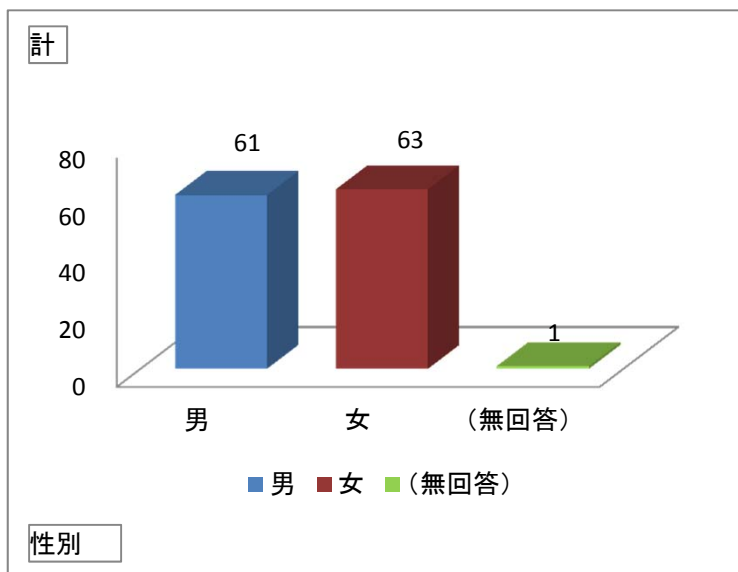
一般財団法人 北里環境科学センター



1. 以下の事項を選択してください。

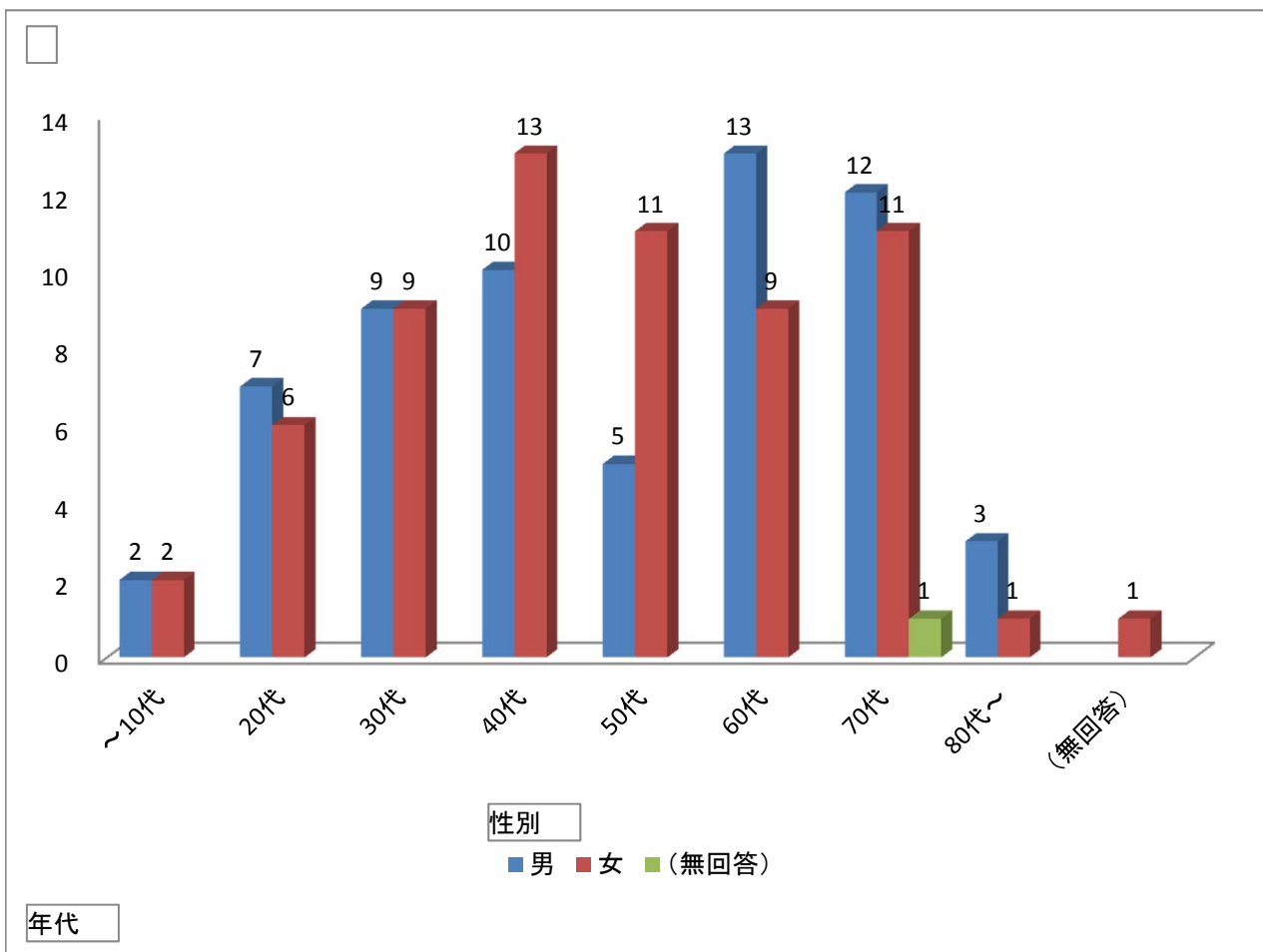
性別

	計
男	61
女	63
(無回答)	1
総計	125



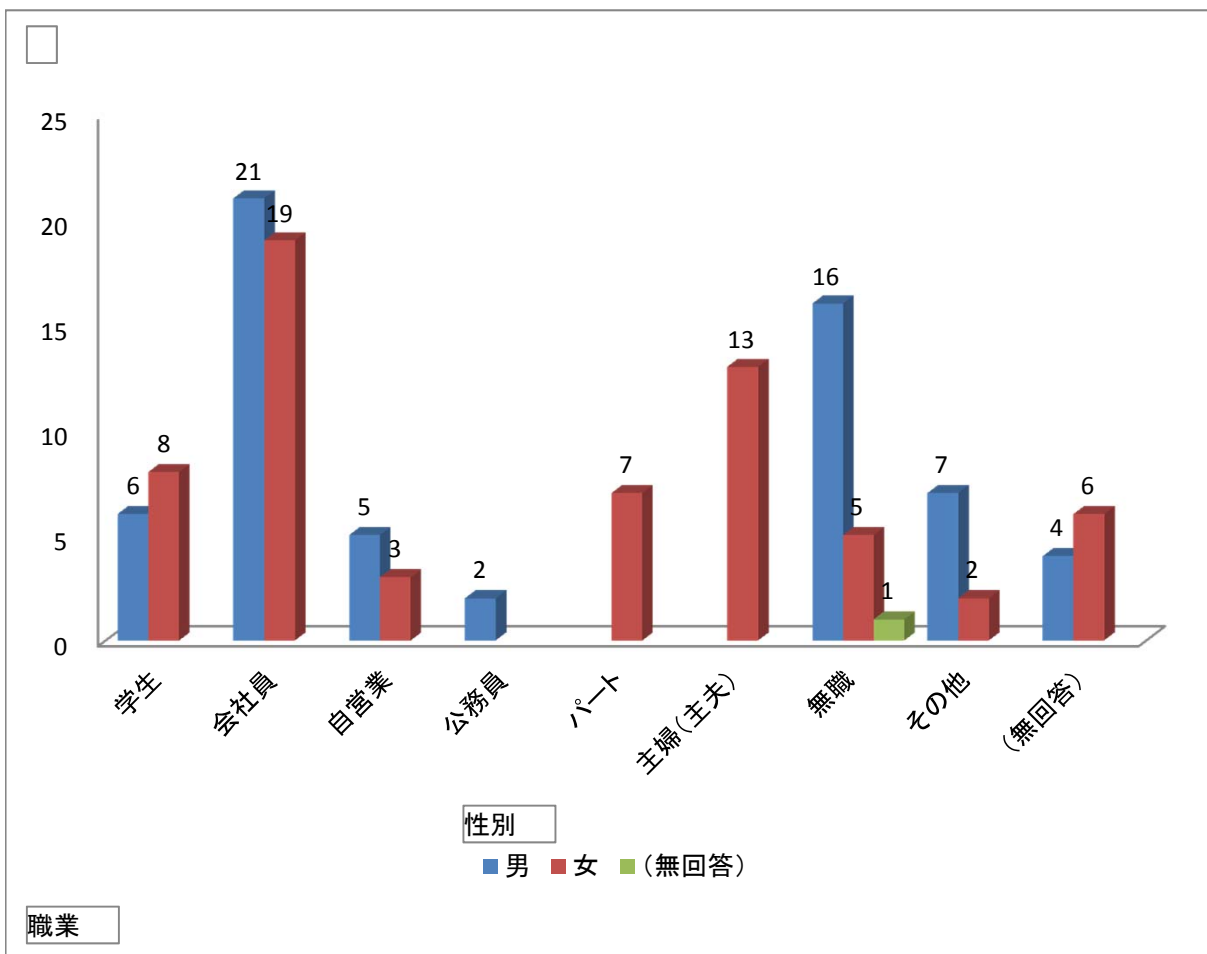
年代

	男	女	(無回答)	総計
～10代	2	2		4
20代	7	6		13
30代	9	9		18
40代	10	13		23
50代	5	11		16
60代	13	9		22
70代	12	11	1	24
80代～	3	1		4
(無回答)		1		1
総計	61	63	1	125



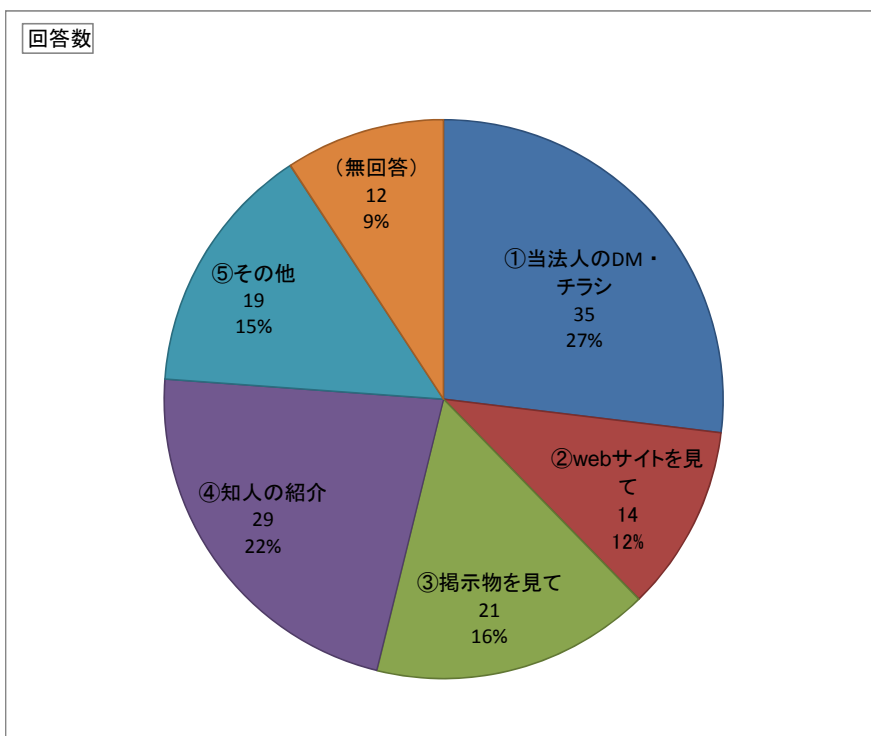
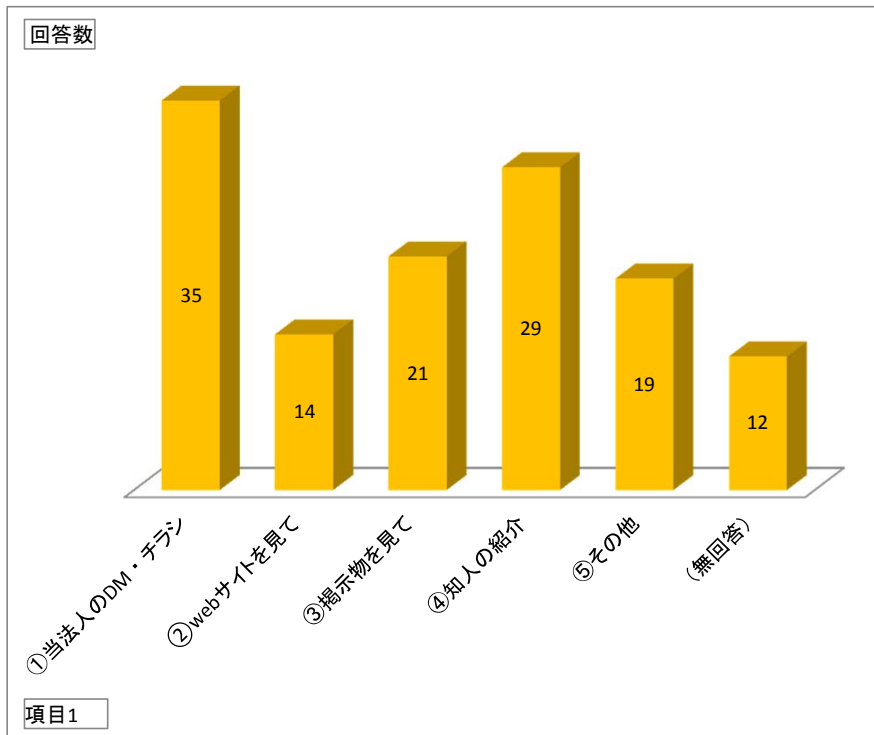
職業

	男	女	(無回答)	総計
学生	6	8		14
会社員	21	19		40
自営業	5	3		8
公務員	2			2
パート		7		7
主婦(主夫)		13		13
無職	16	5	1	22
その他	7	2		9
(無回答)	4	6		10
総計	61	63	1	125



2. セミナーの開催をどのような経緯でお知りになりましたか。 (複数選択可)

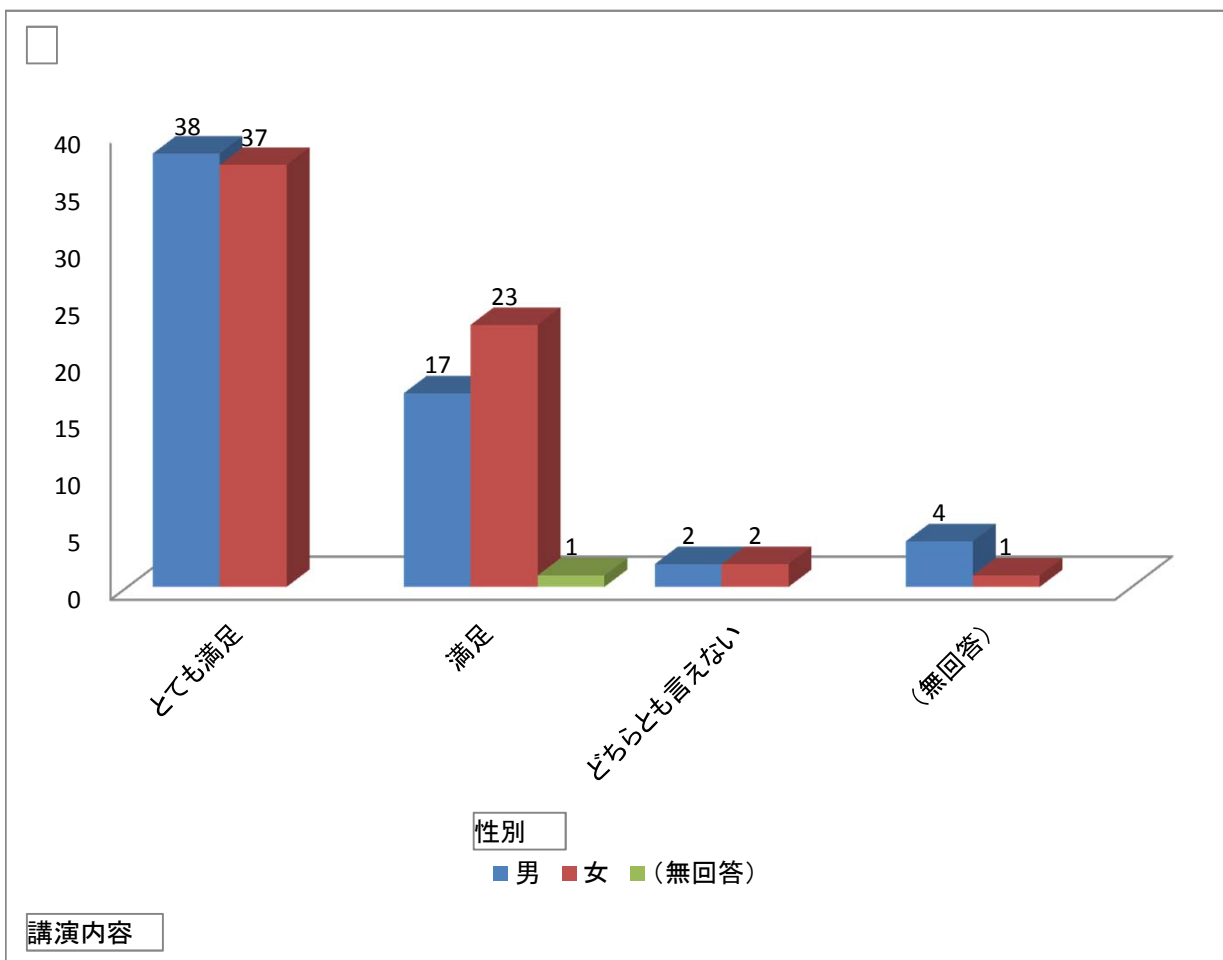
	回答数
①当法人のDM・チラシ	35
②webサイトを見て	14
③掲示物を見て	21
④知人の紹介	29
⑤その他	19
(無回答)	12
総計	130



3. 本日のセミナーについてお聞かせください。

① 講演内容について

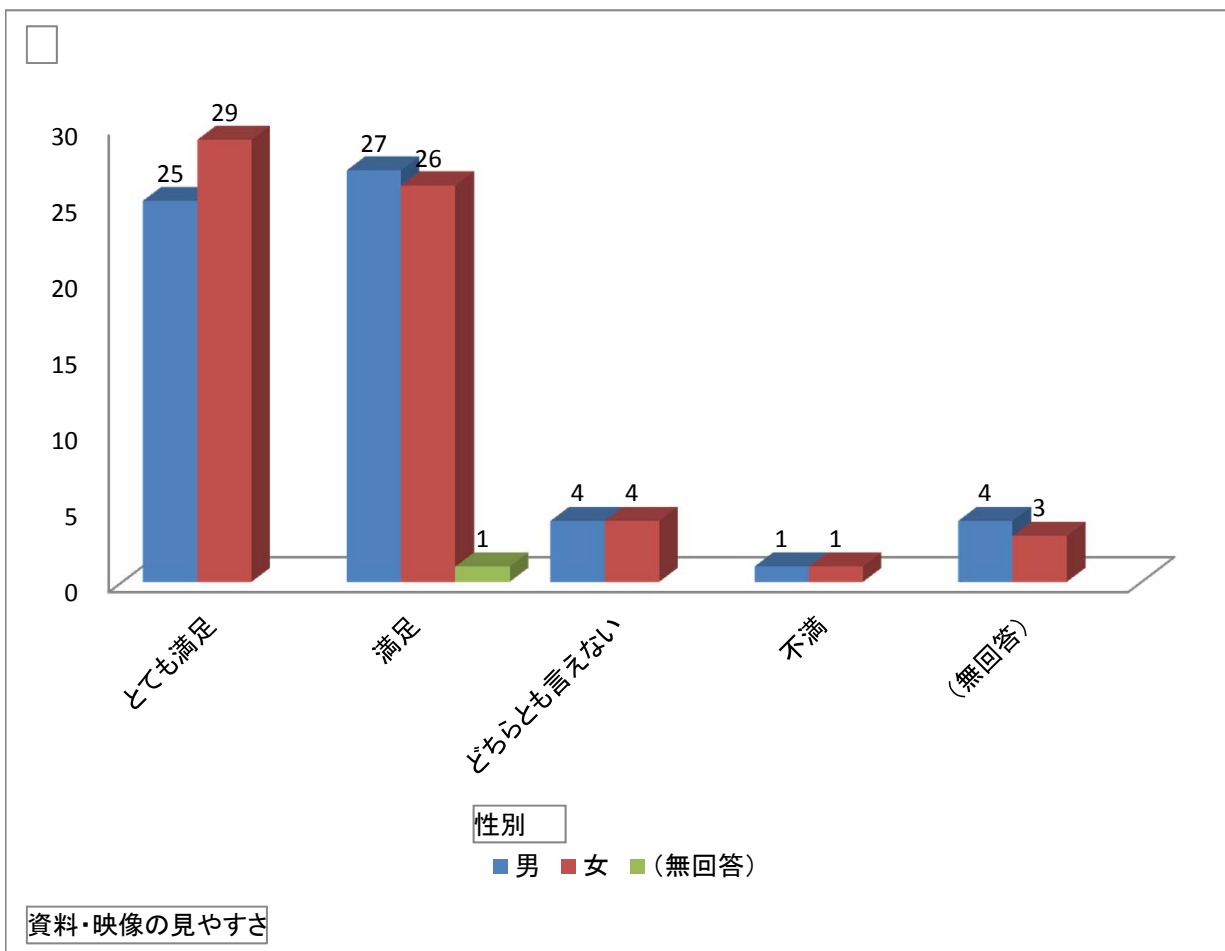
	男	女	(無回答)	総計
とても満足	38	37		75
満足	17	23	1	41
どちらとも言えない	2	2		4
(無回答)	4	1		5
総計	61	63	1	125



※ コメントは別紙参照

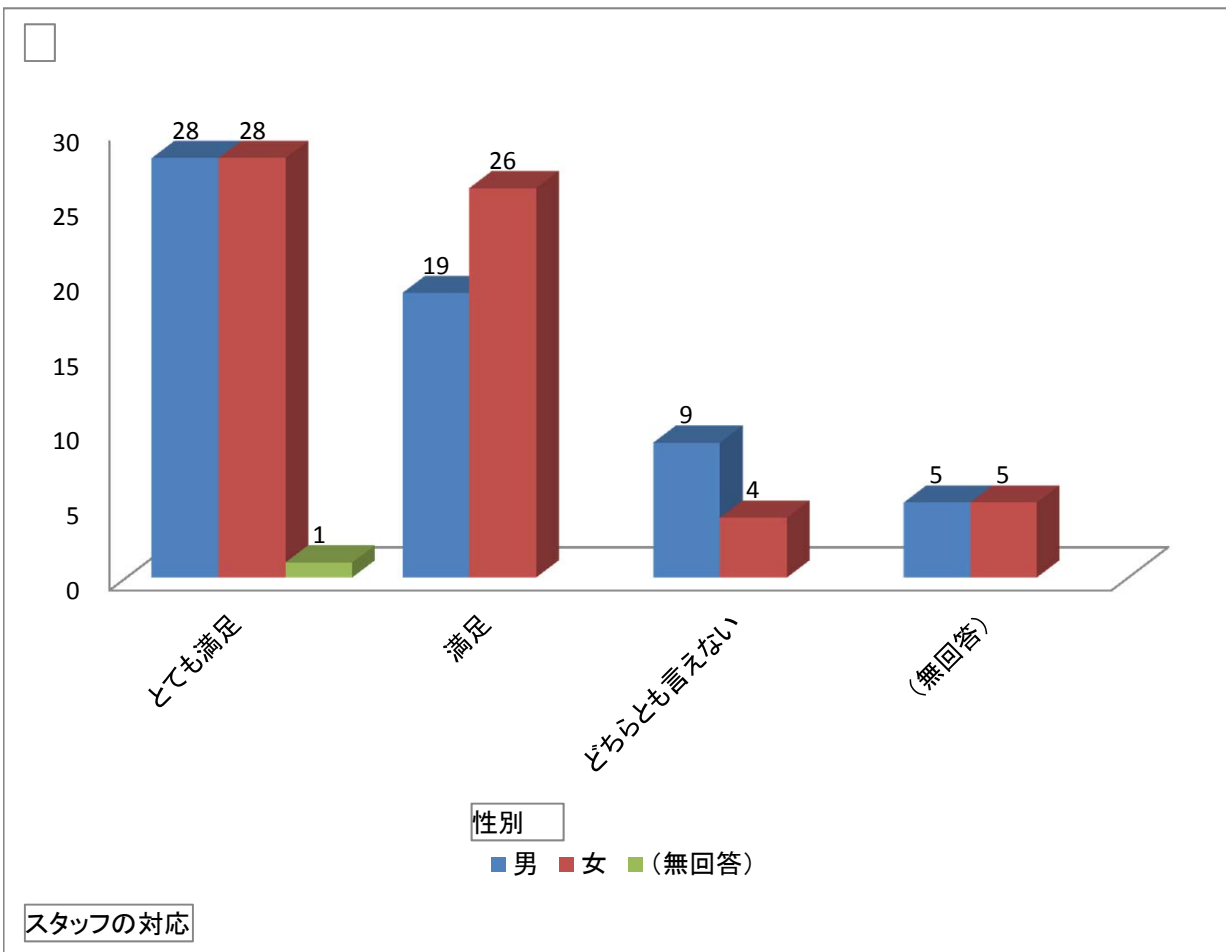
② 資料・映像の見やすさ

	男	女	(無回答)	総計
とても満足	25	29		54
満足	27	26	1	54
どちらとも言えない	4	4		8
不満	1	1		2
(無回答)	4	3		7
総計	61	63	1	125



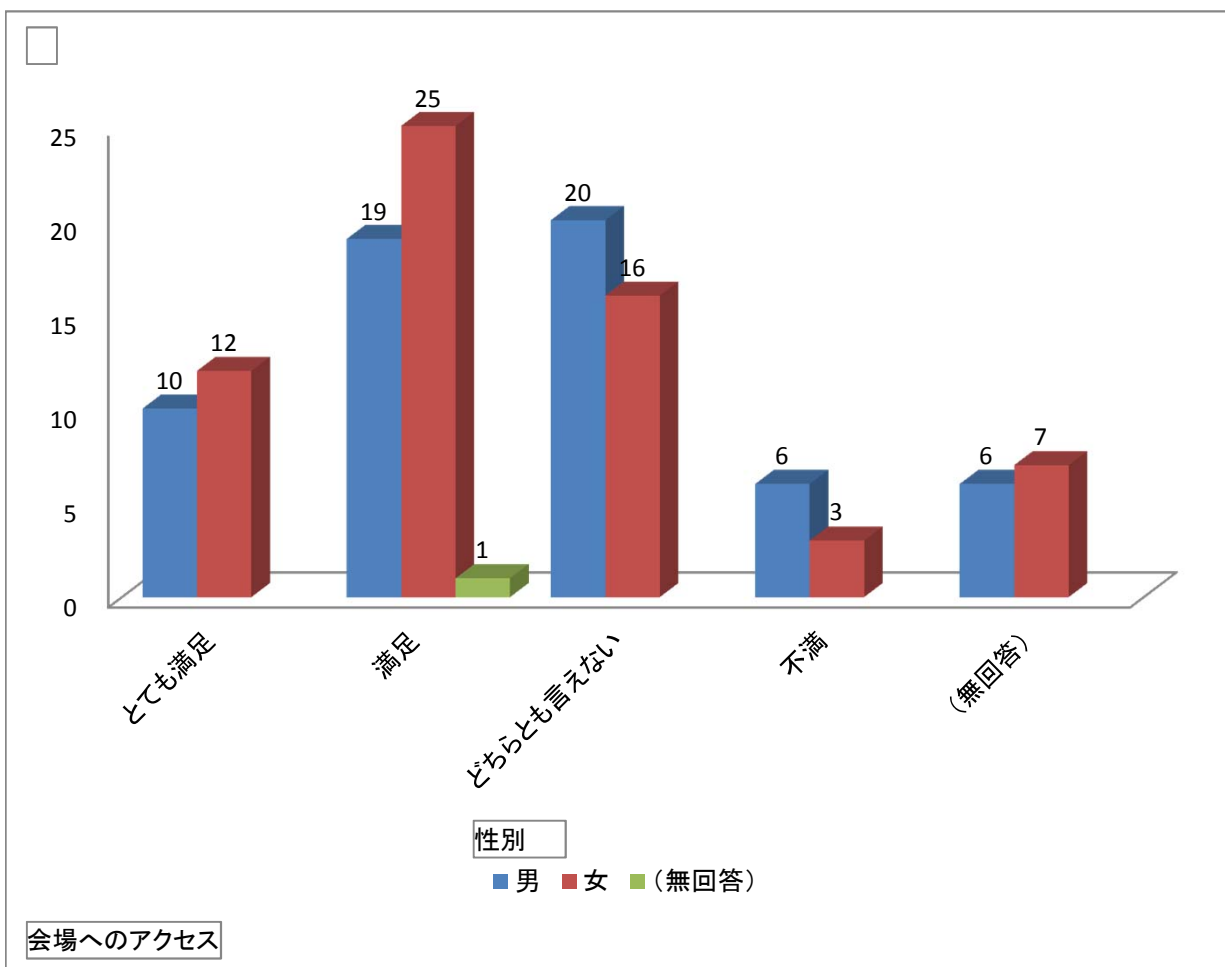
③ スタッフの対応

	男	女	(無回答)	総計
とても満足	28	28	1	57
満足	19	26		45
どちらとも言えない	9	4		13
(無回答)	5	5		10
総計	61	63	1	125



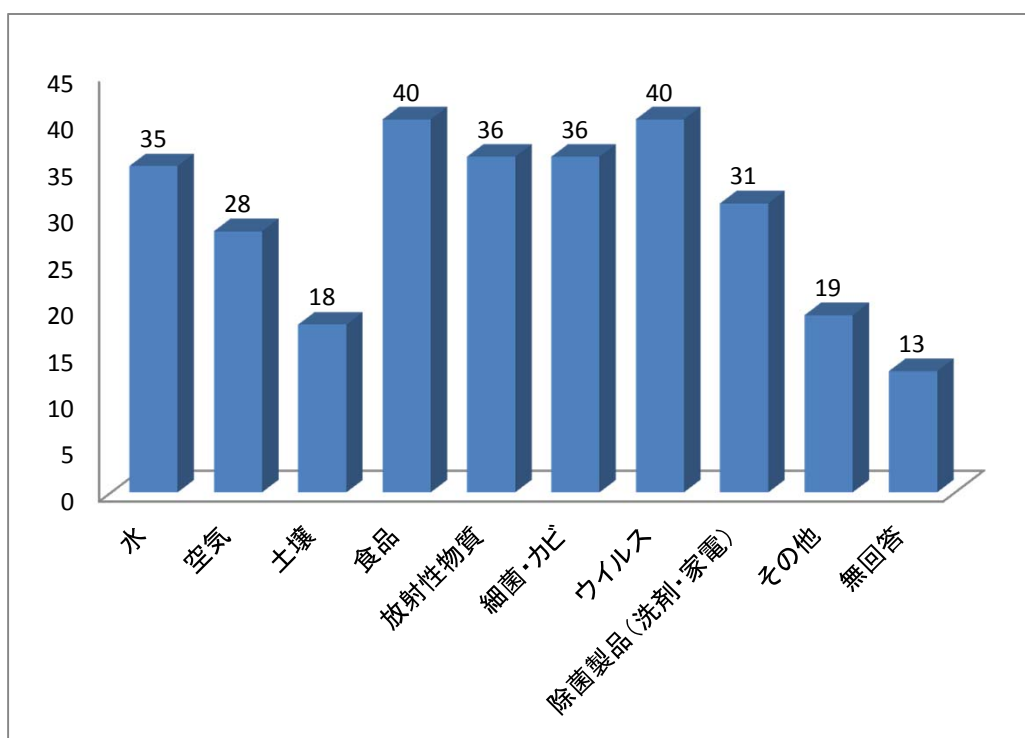
④ 会場へのアクセス

	男	女	(無回答)	総計
とても満足	10	12		22
満足	19	25	1	45
どちらとも言えない	20	16		36
不満	6	3		9
(無回答)	6	7		13
総計	61	63	1	125



4. セミナーで取り上げて欲しいテーマや関心のあるテーマをお選びください。(複数選択可)

項目	回答数	関心度
水	35	28.0%
空気	28	22.4%
土壌	18	14.4%
食品	40	32.0%
放射性物質	36	28.8%
細菌・カビ	36	28.8%
ウイルス	40	32.0%
除菌製品(洗剤・家電)	31	24.8%
その他	19	15.2%
無回答	13	10.4%
回答数 計	296	236.8%



その他のテーマ

- ・ 療養環境と健康 (60代男性)
- ・ 消臭製品 (70代女性)
- ・ 自然災害が起きる原因等 (70代女性・主婦)
- ・ 発展途上国における活動、感染症 (20代女性・学生)
- ・ 気候 (20代男性・学生)
- ・ 地震 (30代男性・会社員)
- ・ 公害 (30代女性・会社員)
- ・ 健康関連 (50代女性・会社員)

第 30 回環境科学セミナー 参加者の声（抜粋）

【感想】

- ・大変興味深いお話でした。今後の生き方についても考えさせられました。(40代女性・会社員)
- ・医療保健改善にとりくむ姿に感動しました。(70代男性・無職)
- ・どうか五十嵐先生が健康でガルバチュエラで又、他のお仕事で活動されますよう祈ります。(70代女性・主婦)
- ・女性1人で僻地へ赴き、大変なご苦勞があると思います。子どもたちの数だけ“HOPE”がある気がします。これからも活動がんばって下さい！(40代女性・自営業)
- ・赤十字の考えを少しでも理解する良い機会になりました。現地に根づき、発展して行くことを祈念します。(80代男性・無職)
- ・子供が生まれるまで大変、生まれてからも生きるのが大変ということがわかりました。(70代男性・無職)
- ・テレビで見るアフリカの民族衣装はカラフルできれいだと思っていましたが、機能的なものだったのですね。(50代女性・パート)
- ・赤十字社の活動の重要性を認識できました。できる範囲で活動支援をしていきたいと思います。(60代男性・無職)
- ・与えるだけの支援は古いという言葉がとても心に残りました。自分にも何ができるかを考えました。(30代女性・会社員)
- ・時間がありましたらぜひ若い人や学生に同じ講演を行って頂けたらと思います。すばらしい講演でした。ありがとうございます。(20代男性・学生)
- ・相手を尊重すること、自分がやってみてから教えていくことなど、子育てに通じることもあるなあ…と思いながら聞かせていただきました。(40代女性・主婦)
- ・一言一言に現地で体験を重ねてきた講師の方ならではの重みがありました。ケニアの地域医療にかかわることの独自性と身近な地域支援に通じる点を感じることができました。(40代男性・会社員)
- ・教えることは教わることだという姿勢に感動しました。(70代男性・無職)
- ・現地での様子を知ることのできる資料が多く、良かった。(～10代男性・学生)

- ・実際に五十嵐先生が経験している事のお話に迫力がありいろいろ説得されました。与える助けではなく村の人(内部の人)が自分でできるようにする助けをする。(40代女性・主婦)
- ・若い学生諸君にもっと足を運んでほしいと思いました。(40代男性・教員)
- ・地球の人類の命は皆同じです。勉強になりました。(80代男性)
- ・私自身も、人を幸せにしたいと思っておりましたが、今回の講演のまとめを聞いて、人を幸せにするには、知識であったり、学びを続けることの大切さを感じ、今後の生活に活かしたいと思いました。(20代女性・学生)
- ・感銘を受けました。ケニアで1人から始まり現地人の中に入り仲間を増やしていった様子、感じ入りました。ケニア政府に引き継がれる日が早からんことを願っています。(70代男性・無職)
- ・今すぐに自分に何が出来るのか。残念ながら今は金銭的な体力がありません。いつか必ず貢献できる様に努力します。(40代男性・自営業)

【疑問点】

- ・日本赤十字社は、現在東アフリカ地区に3名の日本人しか派遣できないのは何故なのかが疑問として残りました。(70代男性・無職)
- ・赤十字の活動は素晴らしいですが、現地の政府や公的機関の現状を聞きたいと思いました。国の力を向上させるにはどうすれば良いのでしょうか。(60代女性・主婦)
- ・現地の貧富の格差解消は望み薄なのでしょうか。(60代女性・主婦)
- ・水をどの様に浄化しているのか、教育は？通常の生活をもっと知りたかったです。(60代女性・パート)